

2 研 修

(1) 第1回研修

「高齢消費者被害防止寸劇出前講座」を行う団体が、出前講座を実施するにあたり、消費者トラブルの現状や啓発活動のスキル、寸劇企画のポイントなどの必要な知識を修得してもらうために実施しました。

■ 日時・会場

令和元年6月9日（日）13:00～16:00 石川県政記念しいのき迎賓館

■ 日 程

時 間	内 容
13:00 ～ 13:10	・ 寸劇出前講座事業について 講師：石川県生活環境部生活安全課
13:10 ～ 15:10	・ 高齢消費者被害の現状と消費生活センターの役割について ・ 出前講座の作り方 講師：(公社)全国消費生活相談員協会 齋藤千栄美氏
15:10 ～ 16:00	・ 寸劇の実演鑑賞 講師：金沢市校下婦人会連絡協議会

■ 受講者 3実施団体などから14名

講師 齋藤千栄美氏 プロフィール

- ・ 全国消費生活相談員協会 会員
- ・ バンド活動や演劇活動などの経験を活かしながら、県内外の出前講座を年30～40回実施

◆研修内容

●講義概要

- 1 自己紹介・本日学ぶこと
- 2 高齢消費者被害の現状と消費生活センターの役割について
- 3 出前講座のつくり方
- 4 コミュニケーションゲーム
- 5 グループワーキング
- 6 まとめ

■斎藤先生による講義

啓発寸劇では、うまくやることよりも長く印象に残ることが大切、最後におさらいをする
とよい、練習の機会を多くとることが大切など、寸劇を制作する上での注意点や心構えなど
を学びました。

また、「誠心誠意」が何より大切であること、高齢者の中にはだまされた経験のある人も
いるかもしれないので、面白がっているように見えてはいけないこと、寸劇のよいところは
客観的にみることができるところであり、自分も気を付けようと思えるという効果があることな
ど、今後の寸劇制作のヒントを得ることができました。



【コミュニケーションゲーム】

声をかけて、承諾を確認してからボールを投げるゲーム。相手をちゃんと見る、相手の話を聞くことが大切。



【グループワーク】

大学の枠を超えてグループを作り、与えられたテーマに沿って、即興で寸劇を実施しました。

【刑事ドラマ】



【時代劇】



【ゲームを取り入れた劇】



【金沢市校下婦人会連絡協議会による寸劇公演】

「還付金詐欺」をテーマにした寸劇を実際に見て、自分たちが制作する寸劇のイメージを膨らませました。



● 研修の感想

- ・ 実際の詐欺の手口に非常に驚いた。
- ・ 表現の仕方や話の流れに工夫が必要など、寸劇について考え方が深まった。
- ・ 自己紹介が重要だとわかって、参考になった。
- ・ 生で寸劇を見るのは初めてだったので、楽しかったし勉強になった。

(2) 第2回研修

団体が制作した寸劇を互いに披露し、出前講座での公演に向けて改善点などを学びました。

◆日時・会場

令和元年8月31日(土) 13:00～16:00 石川県政記念しいのき迎賓館

◆日程

時間	内容
13:00 ～15:15	・各団体による寸劇披露 ・意見交換及び講評
15:25 ～16:00	・出前講座実施における注意点について 講師：(公社)全国消費生活相談員協会 斎藤千栄美 氏

◆受講者 3実施団体から17名

◆研修内容

消費生活相談員であり、役者としても活躍されている斎藤先生から、今後の公演に向けたアドバイスと激励をいただきました。

～講師からのアドバイス～

- ・「こんにちは」とか「～を知っていますか？」など呼びかけるところは返事があるまで待つ方がよい。
- ・だます方は前のめりに、おばあちゃんは動作をゆっくり、体がだらっとならないよう、緊張感を。
- ・覚えてほしいことは、模造紙に書いて見せる、レジュメを作って渡すなど視覚から訴えかけるとよい。

●研修の感想

- ・他の団体の劇を見ることができて、勉強になった。自分たちも参考にしたいと思う部分があった。
- ・実際に公演に行く会場の広さなどを踏まえたアドバイスをもらったのがよかった。
- ・研修を受けたことで、やるべきことが分かり、取り組みやすくなった。
- ・経験が少ないので、今日少人数の前で演じるだけでも緊張した。本番で必要なのは、伝えようという気持ちで大きな声を出すことだと思った。